



ふれあいだより

12月



渋川学区のマスコットキャラクター
“しぶはなちゃん”

編集発行 渋川学区まちづくり協議会
(事務局：草津市立渋川まちづくりセンター内)
☎525-0025 草津市西渋川二丁目9番38号
☎077-569-0350 FAX 077-566-5143
メールアドレス shibukawa@machikyou.jp
ウェブサイト <http://www.machikyou.jp/shibukawa/>



渋川学区(2025年10月31日現在)
人口 9,582人
男性 4,796人 女性 4,786人
世帯数 4,618世帯

まちづくり協議会より

渋川学区の将来像 ～笑顔・ふれあい・思いやりのまち・渋川～



「祝・敬老の日」 感謝の気持ちをこめて



北町第四町内会での様子



渋川南町町内会での様子



中出第四町内会での様子

9月の初旬から中旬にかけて、敬老会対象の皆さんのこれまでの地域貢献に感謝しつつご長寿をお祝いするため、渋川学区の各町内会でそれぞれ令和7年度敬老会事業が開催されました。

その中でも、渋川南町町内会と渋川中町町内会では近くの町内会館を利用してお楽しみ抽選会や中町のサロンの紹介、子どもたちからの手紙と演奏のプレゼントなどそれぞれ楽しいひと時を過ごされました。お昼にはおいしいお弁当をいただきながら会長や役員の人と一緒に歓談し対象者の皆さんはとても喜んでおられました。渋川南町町内会も渋川中町町内会も、渋川小学校体育

館で開催していたところと比べて多くの出席があり参加者からは「来年度も会館で開催してほしい」というご意見がありました。

なお、全ての町内会で、安否確認も兼ねて敬老会対象者の皆さん一人ひとりにメッセージとお祝いの品が届けられました。町内会長をはじめ町内会役員や民生委員児童委員、社会福祉協議会等の皆さんのご尽力により敬老会事業を実施していただきましたことに、心から感謝いたします。ありがとうございました。

《健康福祉部会》



北町第五町内会での様子



渋川中町町内会での様子



北町第一町内会での様子



皆さんとお会いできて良かったです



国スポ観戦に行きました！

《渋川なんでもやる会》

9月6日(土曜)に、インフロニア草津アクアティクスセンターにて総勢49人で国スポ競技のアーティスティックスイミングの団体観戦をしてきました。



今回は当協議会の人材育成を担う「渋川なんでもやる会」が以前、国スポの炬火(オリンピックでいう聖火)の火起こし体験を手伝ったことから、渋川学区の皆さんに国スポ見学という素晴らしい機会をいただくことができました。さて、この競技はテーマに合わせた衣装と入水前のパフォーマンスも加点の対象となります。広いプールの中で二人の選手が曲に合わせてダイナミックな演技を繰り広げました。プールというキャンバスに、まるで美しい波紋で絵画が描かれていくようでした。参加者からは「一生に一度しかないかもしれない体験を子どもとできて良かった」という声がありました。



渋川の花踊りが奉納されました

《花踊り保存会》

9月13日(土曜)に、伊砂神社灯明祭にて「渋川の花踊り」が奉納されました。

花踊りは草津市渋川に伝わる伝統芸能で、草津市内に受け継がれている数少ない風流踊りのひとつです。大勢の観客の中、花踊り保存会の人々と花踊り練習会に参加していた児童らも一緒に踊りを奉納しました。



「人権研修第三・四統合講座」を開催

《教育文化スポーツ部会》

9月26日(金曜)に、町内学習懇談会推進者研修第三・第四統合講座を開催し各町内会長、教育文化スポーツ部会員、町内学習懇談会行政協力者等総勢47人の参加でした。滋賀県人権センターより河口守男さんを講師に迎え「人権問題の現状と課題」を学びました。

草津東高吹奏楽部の素晴らしい演奏とクイズで楽しく！

《健康福祉部会》

9月20日(土曜)に、60歳以上の人と障がいのある人を対象に「秋のミニコンサート」を開催し滋賀県立草津東高等学校吹奏楽部の皆さん30人が出演してくれました。

高齢者や障がいのある人、部会員、まちサポメンバーを含めて53人が渋川まちづくりセンターに集まり、迫力ある素晴らしい演奏に聞き入っていました。演奏の合間に曲当てクイズの企画があり、絶対に聞いたことがあるメロディーなのになかなかタイトルが思い出せず、答えを聞くと「あ！そうそう！」とまるで脳トレゲームみたいでとても盛り上がりました。進行は女子部員二人でがんばってくれました。参加者からは「身近な場所で聞けてうれしかった」「地元の高校の出演はとてうれしい！」などのご意見が寄せられ、参加者だけでなく部会員やまちづくりサポーターの皆さんも一緒に楽しく過ごすことができました。



きらら公園「ふれあい秋まつり」で賑わう



《渋川まちづくり西地区協議会》

9月27日(土曜)、秋晴れのもと西渋川にあるきらら公園にて渋川まちづくり西地区協議会(中出第一、第二、第三、第四、第五町内会)の主催で“ふれあい秋まつり”が開催されました。まず会長の福田茂雄さん(中出四)と草津市長橋川涉さんなど来賓からのご挨拶があり、オープニングにはサクスのアンサンブル演奏が披露されました。会場には焼きそばやたこ焼きなど多くの模擬店とヨーヨー釣りなどの子どもたちが遊ぶコーナーが充実していました。「たこ焼きください！」「いらっしやい！大きくなったね」と住民同士笑顔で交流が深められた一日でした。まつりの締めくくりにはお楽しみ抽選会が行われ、歓声と拍手で大いに賑わいました。

開催にあたっては、各町内会長をはじめ地域の役員の皆さんで何度も会議を重ねてこられ、当日も朝早くから準備しておられました。暑い中、本当にお疲れさまでした。

ふれあいサロンで高齢者の交流

《渋川学区社会福祉協議会》

11月5日(水曜)に、北会館で渋川学区社会福祉協議会主催の『ふれあいサロン』が開催されました。『ふれあいサロン』は高齢者のみの世帯を対象に学区内を5か所に分けて開催されました。北会館では、大正琴の演奏に合わせて全員で歌を歌い、渋川学区民生委員児童委員さんからは交通安全のお話がありました。おいしそうなお菓子が当たるお楽しみ抽選会もあり、お昼には社協や民児協の皆さんも参加者と一緒に懇談しながらにぎやかな食事会となりました。



渋川学区「あいさつ運動」 標語とぬりえに応募多数！

《子ども育成部会》

子ども育成部会主催で、あいさつをとおしてよりよいまちづくりをしよう！を目的に(子どもから大人までが対象)、あいさつ運動の作品(標語&ぬりえ)を募集したところ、2歳児から80歳の人まで123点の応募がありました。集まった作品は11月8日(土曜)から21日(金曜)まで渋川まちづくりセンターのエントランスホールで展示しました。



チャレンジスポーツデー北四町内会が優勝！



《渋川スポーツ振興会・教育文化スポーツ部会》

11月9日(日曜)に、渋川スポーツ振興会主催でチャレンジスポーツデーのソフトバレーボール大会が開催されました。熱戦が続き、大変盛り上がった大会となりました。

ソフトバレーボールの優勝は北町第四町内会、準優勝は渋川南二町内会、三位は北町第三町内会、敢闘賞は北町第五町内会でした。出場された選手や応援に駆けつけた皆さん、運営して下さった渋川スポーツ振興会の皆さん、お疲れさまでした。

おやこ寄せ植え教室参加者募集！

《子ども育成部会》

と き：1月24日(土曜) 13時30分～15時

ところ：渋川まちづくりセンター大会議室

内 容：誰にでも簡単に取り組める寄せ植えの体験教室(写真は昨年度の様子です)

* 詳しくは、町内会を通じて12月号の広報くさつと同時に配付した募集ちらしをご覧ください。



「新春 お楽しみ会」を開催します！



以前、他市のお祭りに出演された時の写真です。
当日の内容は、写真の様子と変わります。

と き：令和8年1月10日(土曜)

と ころ：渋川まちづくりセンター

対 象：渋川学区にお住いで60歳以上の人

《健康福祉部会》

健康福祉部会主催で「新春お楽しみ会」を開催します。『太神太鼓フェニックス』の皆さんと『邦楽アンサンブル以音』の皆さんをお招きして、和太鼓や箏の演奏を披露していただきます。また、草津市健康推進員渋川学区の皆さんが調理されたおいしい大根炊きをいただく予定です。みんなで集まって楽しく新年をお祝いしましょう。詳しくは町内会を通じて12月号の広報くさつと同時に配付された募集ちらしをご覧ください。

渋川やすらぎ学級第4回講座、第5講座(館外研修)の開催報告

9月10日(水曜)に、「ポーセラーツ～世界で一つのマグカップづくり～」を、インストラクターの佐野公美さんを講師にお迎えして開催いたしました。ポーセラーツ(porcelarts)は porcelain(磁器)と art(芸術)を組み合わせた造語です。シール感覚で使える転写紙で磁器に自由にデザインしていきます。転写紙貼りに苦戦しながらも素敵な作品が出来上がりました。800℃で焼成して完成です。転写紙の配置を考えるなど、細かい手作業で指先を使うことにより楽しみながら脳の活性化にもなり、楽しい一日が過ごせたようです。



11月12日(水曜)、秋晴れの中、受講生27名で渋川やすらぎ学級第5回講座「秋の館外研修」を開催し、草津市立クリーンセンター、草津焼・淡海陶芸研究所に行きました。草津市立クリーンセンターでは、施設見学の案内を担当されているグリーンパーク草津の平中さんから設備について詳しい解説を聞きました。淡海陶芸研究所では、「草津焼」の歴史等について、代表の山元義宣さんにお話をお聞きました。「草津市の文化ゾーンや立命館大学、静かな住宅地近くの里山の中にあり、この地の土を使い、この地の工人在この地で造っています」とのことでした。見学を終えた受講生の皆さんからは「ごみの分別を改めて見直す良い機会となり、また地元の草津焼については知らないことも多く学びのある一日が過ごせた」などのご意見がありました。



普段の交流で災害に強いまちへ

8月30日(土曜)に、渋川まちづくりセンター主催で防災講座「わたしが経験した阪神淡路大震災」を開催し、42人の参加がありました。講師に当時兵庫県にお住いだった橋本忠裕さん(中出一)と草津市危機管理課の小森欣生さんをお迎えし、避難所生活で困ったことやおすすめの非常持出しグッズについて説明をしていただいたほか、震源地だった淡路島では普段から住民同士の交流が活発だったことから迅速な救助活動につながったことなど映像を交えながら講演していただきました。参加者アンケートには「阪神淡路大震災を知らない子どもたちにも伝えていくため、このような講座をまた開催してほしい」などの意見がありました。防災の日を前に、皆で災害時の備えについて考える良い機会となりました。



新鮮やさしい収穫体験！



1月16日(金曜) 14時～16時

渋川まちづくりセンター主催で、『北山田の新鮮冬やさしい収穫』を開催します。北山田ではビニールハウス内で多くの野菜が育てられています。市のバスで当センターから北山田まで移動して、畑まで歩いて行きます。野菜の代金は必要です。詳しくは、12月1日号の広報くさつと同時に町内会から届いたちらしをご覧ください。

事業の中止について

10月5日(日曜)開催予定だった第40回渋川学区大運動会は、前日と当日の降雨により中止といたしました。また、10月26日(日曜)開催予定だった第23回ふれあいまつりは、雨天でステージや運動場でのイベントが安全に開催できないことから中止といたしました。楽しみにしていただいていた皆さん、申し訳ございませんでした。

《お知らせ》

渋川まちづくりセンターの年末年始の休館は通常6日間ですが、今年度は曜日の関係で、12月28日(日曜)～令和8年1月4日(日曜)までになります。ご注意ください。